

広報

# にのへ

No. 223  
2015.

4.1

夜空焦がす 豊穰の願い

似鳥八幡神社「サイトギ」(裏表紙に関連記事)



# 悲願のメダルを

— けんじ みちこ 苫米地賢司・美智子ペア 4度目の世界選手権へ —



第8回日本ミックスダブルスカーリング選手権が2月25日～3月1日、長野県の軽井沢アイスパークで行われ、岩手県カーリング協会の苫米地賢司・美智子ペアが3年ぶり4度目の優勝を果たし、世界選手権への切符を手にしました。

苫米地ペアは予選Aブロックを6勝1敗で1位通過。準決勝でチーム竹田(北海道)に11-6で快勝し、決勝では予選リーグで唯一黒星を喫した北海道大学(北海道)と再び対戦しました。「挑戦者のつもりで臨んだ」(賢司選手)という試合は、第7エンドを終え4-4の同点。最終エンドに、有利といわれる後攻で2点を挙げ接戦を制しました。

大会を振り返り「練習の時間が短く不安もあったが、優勝できてほっとした」と美智子選手。賢司選手は「一試合一試合の中で自分たちの調子上げていくことができた」と喜びを語りました。

世界選手権は4月18日から、ロシアのソチで開催されます。4度目の出場に賢司選手は「今までの最高成績は7位。氷の状態をしっかりと読み、1勝でも多く重ねてメダルを狙う」と力強く話しました。昨年オリンピックに出場した美智子選手は「3年前と比べいろいろな経験をしてきた。今の実力が出せるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。世界でメダルを。2人の挑戦が再び始まります。

## 広報にのへ 4月1日号 CONTENTS -目次-

- 23 慶弔・休日当番医など
- 22 GO-GO!!いわて国体  
ぴかっとニュース
- 21 図書館情報  
マイ・トレジャーズ
- 20 こしゃーる  
小さな美術館
- 19 今やらねば  
こみゆにTeaたいむ
- 18 風光る 常川晋太郎さん  
(株式会社岩手支社 三戸営業所)
- 15 News & Information
- 12 にのへトピックス  
石切所保育所閉所
- 10 九戸政実武将隊デビューほか  
たくさんのおい出を胸に
- 09 平成27年度予算・主要事業
- 06 市長演述
- 03 悲願のメダルを  
市長演述
- 02 24 サイトギ
- 01



イラスト: きり光乗

# 市長演述

キーワードは「人づくり」  
心豊かに生きいきと暮らせるまちへ



平成27年第一回二戸市議会定例会が2月25日に開会し、藤原淳市長が本年度のまちづくりの指針となる「施政方針」を述べました。本号ではその要旨と、大切な市のお金の使い方を示した「平成27年度予算」、そして市が特に力を入れて取り組む「主要事業」をお知らせします。

## 取り巻く環境と これからのまちづくり

平成27年度は、合併10周年を迎えるとともに、後期基本計画の仕上げと次期総合計画を策定する年でもあります。また、希望郷いわて国体冬季大会の開催や受け入れ準備など、これまで以上に市民の皆様のお借りしながらまちづくりを進めて参りたいと考えております。

全国的に、人口減少、少子・高齢化といった人口問題が取り上げられる中、国においては人口問題に地方と連携して取り組むべく、「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を決定いたしました。

本市においても、人口減少、少子・高齢化は、大きな課題であることから、次期総合計画の策定とあわせて二戸市版の人口ビジョン、総合戦略を策定して参ります。

取り巻く環境は非常に厳しく、人口減少は当面続くものと考えておりますが、産業をはじめとした各分野において、その分野をけん引する中心的な人がいれば、まちが元気になり、豊かさ、暮らしやすさを実感できるまちづくりが進んで行くと考えております。

そのためには、地域の課題に真摯しんしんに向き合い、この厳しい環境を自分たちの力で変えていく、そのような熱い思いを持ち、本市の将来を担う人づくりを、職場や家庭、地域などで進めて参りたいと考えております。

## 産業活動が活発な まちづくり

農業、商工業において、若く意欲的な人が増加している一方、高齢化による就労人口の減少や雇用の確保などの課題が山積しております。

このことから、これからの農業を担う生産者の経営安定化や生産意欲の向上を図るなど、人材育成と高品質な作物の生産を支援するとともに、市内外への情報発信と販路拡大に努めて参ります。



贈答用に人気のプレミアムはるか「冬恋」は二戸地域自慢の高級りんご

また、平成26年12月の二戸地域の有効求人倍率が0.73と、厳しい状況にあることから、関係機関と連携し、地元企業への就職促進に努めてまいります。

なお、このへ産業チャレンジ支

援事業の後継事業や、既に誘致した企業や地場産業への支援も検討して参ります。

## 地域を担う人を育てる まちづくり

少子化や家族形態の多様化が進行するなど、社会環境が大きく変化するなか、子どもたちが誇りをもち、心豊かにたくましく成長できるよう、学校、家庭、地域、行政が連携し、教育環境を充実していくことが求められています。

このことから、子どもたちの生きる力を育むため、東京学芸大学との連携協定による教員の指導力向上や学校図書館の充実などにより学力向上に努めるとともに、これからのまちづくりを担う子どもたちが、他国の文化に触れ生まれ育った郷土や自分の将来を考えるための事業を実施して参ります。

## 安全で安心して暮らせる まちづくり

人口減少や少子・高齢化により、

コミュニティ意識の希薄化が懸念される中で、誰もが健康で生きがいを持ち、安全で安心して共に支え合う地域社会の実現に向けた取り組みを進め、特にも健康寿命の延伸を図る必要があります。

このことから若年者から高齢者まで幅広い世代の運動器機能の低下予防や改善を図るとともに、脳卒中発症により要介護となる例が多いため、食事指導による予防改善事業に取り組んで参ります。

また、子ども・子育て支援新制度に適切に対応し、幼児期の教育・保育体制を確保するとともに、病後児保育委託事業や障がい児保育委託事業に取り組みます。さらに、平成26年度末で廃止となる石切所



3月末で閉所した石切所保育所は、地域の子育て支援拠点施設としての整備活用を検討します

保育所を子育て支援拠点施設として、整備・活用することを検討して参ります。

なお、平成27年度よりスタートする二戸市第三次母子保健計画に基づき、安心して妊娠、出産、育児ができる環境整備を、県立二戸病院と連携しながら進めて参ります。

さらには、自主防災組織の設立・育成の支援や防災士の養成、ハザードマップの作成など、関係機関と連携した防災体制の強化を進めて参ります。



社会のさまざまな場面で防災力を高めることが期待される「防災士」の養成講座。平成26年度は47人が合格しました

## 生活環境が整備された まちづくり

これからの社会基盤整備は、老

朽化した施設の計画的な維持、修繕を行うとともに、頻発する災害被害に対応した整備を促進する必要がある。

このことから、側溝整備や橋梁改修など災害に強い基盤整備を進めるとともに、土地区画整理区域内での狭<sup>きょうあい</sup>溢道路の解消など身近な生活道路の整備を進めて参ります。

また、引き続きごみの減量化・資源化に取り組みとともに、国体開催にあたり、来訪者をきれいな街並みで迎えるために、ごみ集積所の設置や更新を支援して参ります。

## 市民とともに歩む まちづくり

地域の良さを活かしながら、誇りを持ち豊かで安心して暮らすことの出来る仕組みを、市民と行政が協働・連携しながら作っていくことが求められています。

このことから、希望の持てる地域社会を次世代につなげるため、地域づくり活動を支援するとともに、地域の「宝」を再認識し、愛

着と誇りを持って暮らせるまちづくりを目指して参ります。

また、希望郷いわて国体については、オール二戸で開催準備に万全を期すとともに、全国各地から集う皆さんに、市の魅力を見て味わっていただく宝を巡るツアーを企画するなど、末永い交流につなげて参ります。



花いっぱいのもちで、国体選手や応援団を迎えます

さらに、にのへブランド海外発信事業については、事業の集大成として、この事業で得られたネットワークを十分に活用し、継続的

な情報発信につながるよう取り組みとともに、漆についても、より一層のブランド力向上を図って参ります。



ニューヨークで漆と日本酒をPRした「二戸ブランド海外発信事業」。特に漆塗りの実演は注目を集めました

## スリムな行財政による まちづくり

職員数は、合併後8年間で85人減少している一方、権限移譲や法制度改正など、市が行う業務は多様化してきております。

このことから、職員の資質・能力の向上に努め、常に市民目線に立つことを意識しながらサービスの向上に努めるとともに、今後、一段と厳しい財政状況が見込まれることから、効率的な行財政運営に努めて参ります。

また、次期総合計画の策定にあたっては、現在の総合計画の検証を踏まえ、各分野の課題を的確に把握したうえで将来への道筋を示す必要があることから、本市の30年後の理想の姿を描き、元気な若者や女性の思いも盛り込んで進めて参ります。

## 自分たちが胸を張れる まちの実現に向けて

私は「まち」、「しごと」を創生するためには、若者や女性の活躍が不可欠であり、そのためには「ひとづくり」が最も大切であると考えております。

吉田松陰は、「志を立てて、以つて万事の源となす」との言葉を残しており、この精神は会輔社にも引き継がれ、この地域にも大きな影響を与えました。

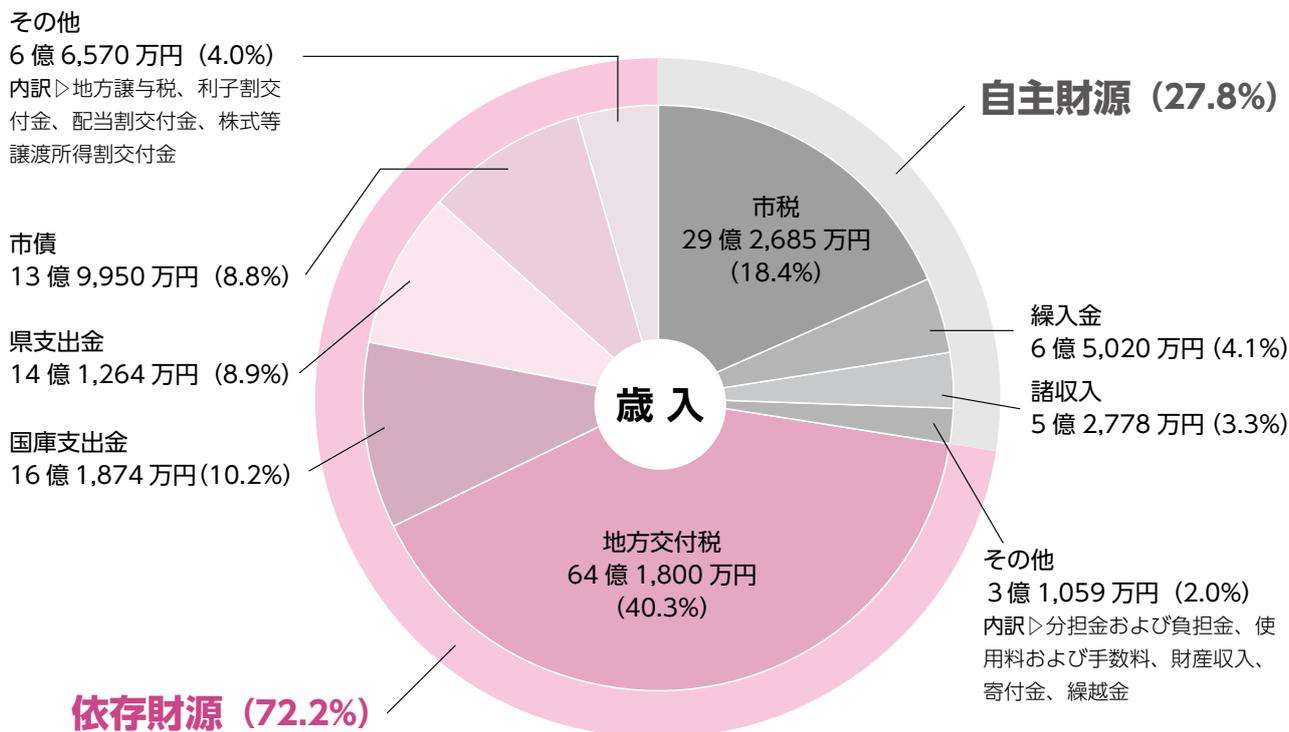
「未来の二戸をつくる」という志を持ち、地域を取り巻く環境が変化するなかでも、心豊かに生きいきと暮らせるまち、そして自分たちが胸を張れるまちの実現に向けて取り組んで参ります。

# 平成 27 年度一般会計予算

# 159 億 3,000 万円

合併 10 周年を迎える平成 27 年度は、二戸市総合計画後期基本計画の総仕上げの年です。

「元気あふれる二戸市」の実現に向け、施策を着実に推進するため、「人口減少問題への対応」を念頭に、「産業振興による雇用の確保」、「にのへの魅力の発信」、「まちづくりを担う人づくり」、「災害に強い地域づくり」、「健康寿命の延伸」、「みんなで盛り上げるいわて国体」、「次代につなぐ総合計画」を重点項目として捉え、予算を編成しました。



## 平成 27 年度特別会計予算 67 億 9,290 万円

国民健康保険特別会計など7つの特別会計は、総額 67 億 9,290 万円で、前年度当初と比べ 4 億 8,690 万円 (7.7%) の増となっています。

| 会計名    |              | 予算額           | 前年度比   |
|--------|--------------|---------------|--------|
| 特別会計   | 国民健康保険 事業勘定  | 42 億 2,456 万円 | 10.2%増 |
|        | 特別会計 診療施設勘定  | 2 億 6,911 万円  | 11.2%減 |
|        | 下水道事業特別会計    | 8 億 3,012 万円  | 19.3%増 |
|        | 生活排水処理事業特別会計 | 6,628 万円      | 0.6%減  |
|        | 簡易水道事業特別会計   | 9,083 万円      | 6.0%減  |
|        | 土地区画整理事業特別会計 | 10 億 3,023 万円 | 1.2%減  |
|        | 介護サービス事業特別会計 | 271 万円        | 3.2%増  |
|        | 後期高齢者医療特別会計  | 2 億 7,907 万円  | 6.1%増  |
| 水道事業会計 | 収益的収入        | 6 億 8,891 万円  | 1.2%増  |
|        | 収益的支出        | 6 億 7,976 万円  | 0.7%増  |
|        | 資本的収入        | 8,918 万円      | 20.2%減 |
|        | 資本的支出        | 4 億 2,217 万円  | 2.6%減  |

### 財政用語解説

#### 地方交付税

市の財政力に応じて、国から交付されるお金

#### 市債

市が事業を行うために国や金融機関から借入るお金

#### 国庫・県支出金

事業の財源として使い道が特定された国や県から交付される補助金や負担金

#### 自主財源

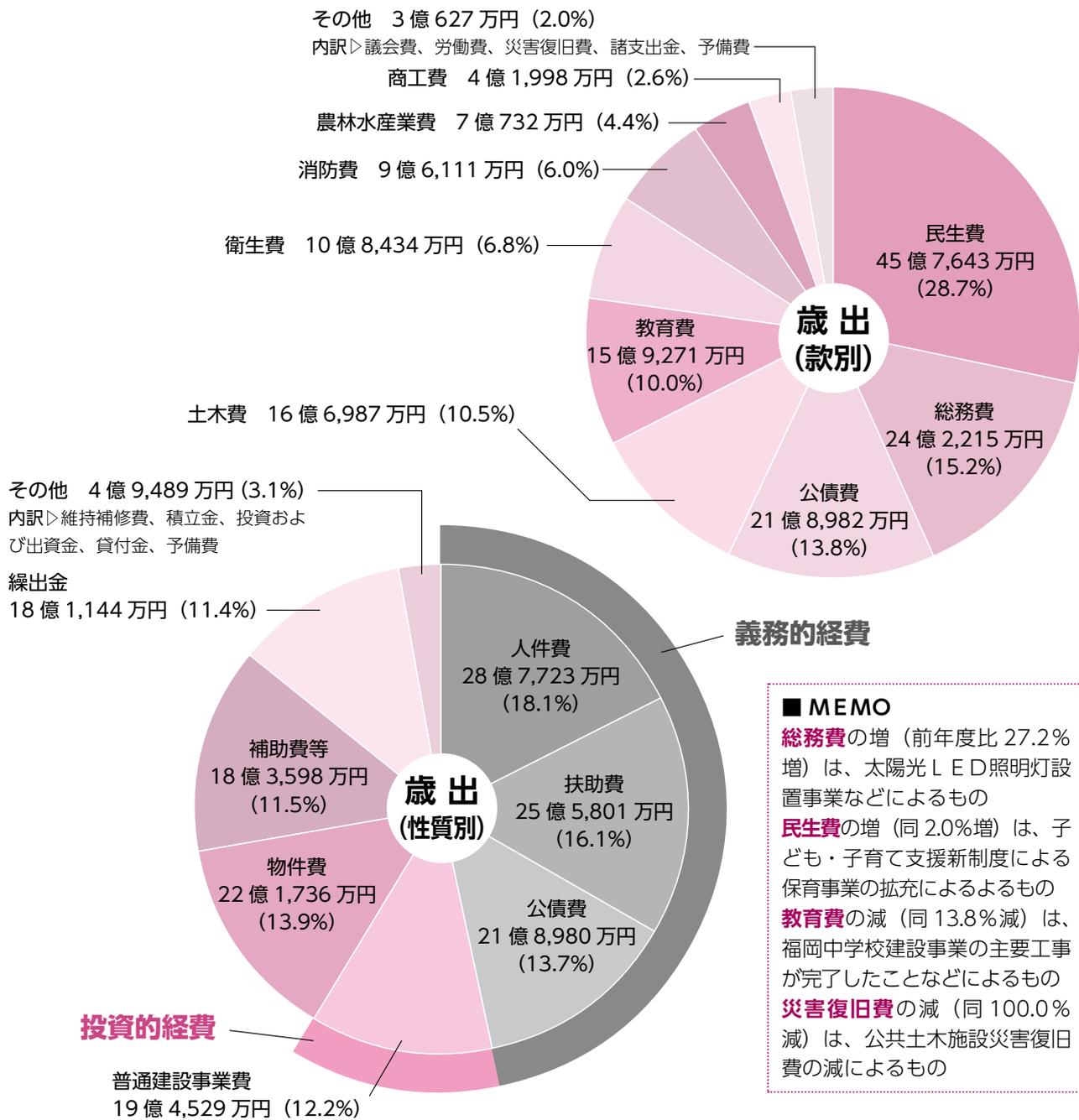
市税や施設利用料など、市が自ら徴収できるお金

#### 依存財源

地方交付税、国庫支出金など国や県から交付されるお金

#### 公債費

借り入れた市債を返済するためのお金



**平成 26 年度 2 月補正予算（事業費確定見込みによる整理など）**

**3 月臨時補正予算（国の緊急経済対策に対応する事業など）**

| 会計名  | 2月補正前予算額     | 2月補正額      | 3月臨時補正額    | 補正後予算額      |
|------|--------------|------------|------------|-------------|
| 一般会計 | 170億5,538万円  | △2億5,291万円 | 2億4,274万円  | 170億4,521万円 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業勘定   | 38億8,701万円 | △113万円     | 38億8,588万円  |
|      | 特別会計 診療施設勘定  | 3億860万円    | △835万円     | 3億25万円      |
|      | 下水道事業特別会計    | 7億1,032万円  | △7,835万円   | 6億3,197万円   |
|      | 生活排水処理事業特別会計 | 6,776万円    | △907万円     | 5,869万円     |
|      | 簡易水道事業特別会計   | 9,547万円    |            | 9,547万円     |
|      | 土地区画整理事業特別会計 | 10億3,833万円 | △1億1,907万円 | 9億1,927万円   |
|      | 介護サービス事業特別会計 | 345万円      |            | 345万円       |
|      | 後期高齢者医療特別会計  | 2億6,295万円  | 1,746万円    | 2億8,041万円   |
|      | 計（特別会計）      | 63億7,390万円 | △1億9,851万円 | 61億7,539万円  |
| 総計   | 234億2,928万円  | △4億5,142万円 | 2億4,274万円  | 232億2,060万円 |

**平成 27 年度 3 月臨時補正予算（平成 27 年度予算へ前倒しをした事業の減額、緊急雇用創出事業など）**

| 会計名  | 当初予算額       | 3月臨時補正額 | 補正後予算額      |
|------|-------------|---------|-------------|
| 一般会計 | 159億3,000万円 | 1億309万円 | 160億3,309万円 |

# こんな事業に力を入れます

平成 27 年度主要事業 151 事業のうち、新たに実施するものや、拡充するものを紹介

## 1 産業活動を活発にするために

- ◇ 地域資源を活用した観光振興を進めます 1,249 万円
- ◇ 浄法寺漆、浄法寺塗を海外へ発信します 167 万円
- ◇ 旧岡本小学校跡地に歴史・文化交流施設を整備するための準備を行います 120 万円
- ◇ 二戸産の 3 大ミート（牛、豚、鶏）、フルーツ（リンゴ、サクランボ、ブルーベリーなど）の消費拡大、PRを図ります 150 万円



## 2 地域を担う人づくりのために



- ◇ いわて国体に向けて総合スポーツセンターアリーナを改修します 9,598 万円
- ◇ 福岡中学校のグラウンドなどを整備します 5,775 万円
- ◇ 天台寺の修復を支援します 2,198 万円
- ◇ 学校図書館支援員を増員し、子どもたちの学力向上を推進します 727 万円
- ◇ 史跡九戸城跡の活用推進を目的に情報発信や施設整備をします 226 万円
- ◇ 郷土学習や大学の講義体験など、志の高い青少年を育成します 100 万円
- ◇ 市内在住の芸術作家による展示会を開催します 70 万円

## 3 安全で安心して暮らすために

- ◇ 子ども・子育て支援新制度に伴う支援を行います 4 億 3,809 万円
- ◇ 二戸消防署庁舎などを整備します 3 億 2,386 万円
- ◇ 小学生を対象とした医療費自己負担分の助成をします 1,463 万円
- ◇ 避難体制の強化のためハザードマップを作成します 605 万円



## 4 生活環境の整備のために



- ◇ 公共施設や主要避難所などへ太陽光 LED 照明灯を設置します 3 億円
- ◇ 岩谷橋の架け替え工事のため、用地買収などを行います 1 億 8,731 万円
- ◇ リサイクルステーションに集められた古紙（新聞、雑誌、段ボール類）を資源化し、ごみの減量化を図ります 286 万円

## 5 市民とともに歩むまちづくりのために

- ◇ 希望郷いわて国体について、ショートトラック競技の開催、剣道競技のリハーサル大会などを開催します 4,112 万円
- ◇ 町内会などが実施する地域資源を活かした活動、地域の課題を解決する事業を支援します 300 万円



# 九戸政実武将隊、デビュー



九戸政実をPRするために結成された九戸政実武将隊



## ガイドブックご覧あれ

九戸政実プロジェクト突撃隊は、九戸政実ゆかりの地などを紹介するガイドブックを5,000部作成しました。二戸地域の駅や学校、公共施設などに置いてありますので、どうぞご覧ください。

二戸地域の戦国武将・九戸政実を生かしたまちづくりを進める「九戸政実プロジェクト突撃隊」は3月5日、シビックセンターで「九戸政実武将隊」のお披露目式を行いました。

武將隊を結成したのは、市内在住の男女7人。わらび座（秋田県仙北市）が指導を担当した迫力の殺陣やダンスを披露しました。今後、市内外のイベントなどでパフォーマンスし、九戸

政実をPRしていきます。隊員の一人で、昨年上演された九戸政実市民文士劇に出演した柴田清克さんは「イベントでのPR活動を通じ、二戸地域の誇りや笑顔をつなげて地域を盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。

武將隊隊員は随時募集中。問い合わせ、応募先 九戸政実プロジェクト突撃隊事務局（二戸地域振興センター内、☎23・9201）

## 九戸政実市民文士劇、再演へ

昨年、大好評を博した九戸政実市民文士劇「天を衝く」の再演を目指す二戸市民文士劇実行委員会は3月9日、設立総会を開きました。二戸地域4市町村の商工会や九戸城の関係者ら約20人が出席。委員会規約や平成27年度事業計画などを承認しました。

実行委員長に選出された作家の北上秋彦さん（写真前列中央）は、「地域と共に感動を分かち合いたい。前回以上の舞台をめざし、継続開催の土台にしたい」と誓いました。同実行委員会ではキャストとスタッフを募集しています。

**【開催概要】** 名称 二戸市民文士劇「天を衝く」  
**開催日時** 10月3日（土）、4日（日）2回公演  
**会場** 二戸市民文化会館  
**【募集概要】** 住所、氏名、年齢、電話番号、キャスト・スタッフの希望を記載し下記まで申し込みください。



再演に向けて意気込む二戸市民文士劇実行委員会の皆さん

**対象** 練習・製作に通うことができる小学5年生以上の人  
**内容** キャスト（役者、エキストラ）スタッフ（大道具、小道具、衣装、メイク、照明、音響など）  
**問い合わせ、応募先** 二戸市民文士劇事務局（福岡字八幡下44、☎・FAX：43-4250、メール nsb@silk.ocn.ne.jp）



保育所での思い出を胸に巣立ってゆく、最後の修了児

石切所保育所 惜しまれながら閉所

# たくさんのお 思い出を胸に

1600人が巣立つ

石切所保育所が3月31日、60年間の長い歴史に幕を下ろしました。

同所は昭和30年6月、石切所村と福岡町の合併を機に、町立保育所として現在の石切所公民館の場所に開所しました。昭和48年には金田一村との合併で二戸市立の保育所になり、同57年には現在の場所に新築移転。子どもの健やかな成長と、若い世代の子育てを応援する保育施設として、その役割を担ってきました。

しかし、少子化の流れの中で

入所児童数は年々減少。施設の老朽化などの課題もあり、市は、石切所保育所廃止の検討を進め、平成24年8月に保護者との合意に至りました。開設から60年。巣立っていった子どもたちは、1600人を超えました。

数えきれない思い出

最後の一年となった平成26年度、園児と保護者、職員は、協力してたくさんのお思い出づくりに取り組んできました。地域イベントのとっこまつりやトリコロールフェスタ、二戸警察署主催のちびっこ安全安心まつりな

## ご苦労さま、ありがとう



民生児童委員  
さいとう まさえい  
齋藤 正衛 さん

閉所するのはとても寂しいです。地域の宝が一つ消えましたが、目の前にいる子どもたちが次の宝。その宝に手を差し伸べ、閉所しても、明るく住みよい二戸市に向かってみんなで歩んでいきたいと思えます。石切所保育所に「ご苦労さま、ありがとう」と言いたいです。





4



3



1



5



2

1 とっこまつりのステージ 2 パパも活躍した親子クッキング 3 歌もたくさん歌ったね 4 緊張のCM撮影 5 福岡工業高校のお兄さんとお散歩へ 6 平成25年には市民ミュージカルに出演 7 大にぎわいの縁日ごっこ



7



6

## いたわる心忘れずに

石切所保育所  
浪岡 摩理子 所長



この春、39年の保育士生活を卒業します。石切所保育所での9年間はとても充実していました。閉所が決まってからは、悔いを残さないようたくさんの思い出づくりをしてきました。協力してくれた保護者の皆さん、温かく見守ってくれた地域の方々、ついてきてくれた職員には本当に感謝しています。そして何より、子どもたちが回を重ねるごとに自信を付け、積極的に挑戦してくれてうれしかったです。石切所保育所で身に付けたことや人をいたわる心を忘れずに成長してほしいと思います。

最後の修了式は3月21日、同所で行われ、晴れ着に身を包ん

さよなら、僕たちの保育所

また、親子クッキングや本格的な縁日ごっこなど、園児と保護者が一緒に企画して楽しむ行事を開催し、絆を深めました。

どでは、かわいらしいダンスを披露しイベントを盛り上げました。町内会や老人ホームの敬老会にも招かれ、お年寄りとの交流。ふるさとCM大賞にも出演し、二戸市のおいしい果物を元気づけたいPRしました。

援の拠点施設として整備します。

生とお別れしました。

「と謝辞を述べました。式の終わりに、子どもたちが大きな声で歌を歌い、思い出っばいの保育所やお世話になった先生とお別れしました。

だ修了児11人に浪岡摩理子所長から保育証書が授与されました。修了式に続いて閉所式も執り行われ、藤原淳市長は「これまで、石切所保育所の運営を支えていただいた保護者や地域の皆様に、心からお礼を申し上げたい」と謝辞を述べました。

## 旧石切所保育所の整備に係る説明会

市は、閉所した石切所保育所を子育て支援の拠点として整備することを検討しており、その概要に関する説明会を開催します。申し込みは不要でどなたでも参加できます。

日時 4月12日(日) 午前10時  
場所 旧石切所保育所  
この件に関する問い合わせ先  
子育て支援企画課 (☎ 23-1325)

## 思い出づくりに感謝

子どもや地域のことを思うと、存続させたかったのですが、今は、子どもが元気な姿でこの日を迎えることができよかったと思います。思い出づくりをしてくれた先生方にはとても感謝しています。子どもの保育生活を見ることができましたし、親子でふれあう時間も持つことができました。



保護者会副会長  
くどう めぐみ  
工藤 恵 さん



# へのトピックス

●身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお待ちしています。  
 情報管理室 ☎ 23-3114、FAX 22-1195



## 手 仁左平小学校、紙芝居おひろめ会 づくり紙芝居で伝える、郷土の英雄

仁左平小学校（佐藤伸哉校長）は3月3日、手づくり紙芝居「仁左平の英雄・伊加古」のおひろめ会を行い、全校児童や保護者、地域住民が参加しました。伊加古は爾薩体を統治し、蝦夷征伐の軍隊から民を守るため戦った首長。同小PTAでは、郷土の英雄を知り、郷土への愛を深めてもらおうという思いを込めて紙芝居の発表を企画し、佐藤悦郎さんの指導のもと、昨年7月から制作に取り組んできました。

物語は、タイムスリップした小学生が伊加古と出会い、その戦いを通じ伊加古の功績を学ぶという内容。紙芝居を見た中島光汰君（5年）は「すごい人だと思った。伊加古がいなければ今の仁左平もなかったのではないかな。これからもこの土地を大切にしたい」と話しました。



上 / PTAの皆さんによる紙芝居の発表と物語の世界に引き込まれる子どもたち

左 / 紙芝居の表紙

## パ ステラルカップ・ジュニアアイスホッケー大会 ック追いかけ、切磋琢磨

第9回ステラルカップ・ジュニアアイスホッケー大会（カシオペア氷上スポーツクラブなど主催）は3月7、8日の両日、県北青少年の家スケートリンクで開催されました。岩手県、青森県などから14チームが出場。2グループに分かれて栄冠を争ったほか、交流戦も行われました。選手たちは時々激しくぶつかり合いながら、日ごろの練習の成果を発揮。地元カシオペアスターズは小学4年生以上が出場するAグループで3位、2～4年生が出場するBグループで準優勝の成績を収めました。



パックを追いかける選手たち



鶏肉と野菜の炒めもの。最後にレモン汁で仕上げます

## 酸 レモンを使った減塩料理教室 味生かしておいしく減塩

サッポログループとのホップ産地連携協定の一環で、レモンを使った減塩料理教室が2月24日、総合福祉センターで開かれました。市民約20人が参加。ポッカサッポロフード&ビバレッジの唐鎌利晴からかまとしはるさんの講演でレモンの効能などを学んだ後、「鶏肉と野菜のレモン炒め」「生姜レモンスープ」などレモンの酸味を生かした減塩レシピに挑戦しました。佐藤栄子えいこさんは「塩を入れなくてもしっかりした味。自分と家族の健康のためにも続けたい」と話しました。



サントピアを訪問し利用者と握手。「お元気でいてください」

## 地 御返地小学校が車いす寄贈 域ぐるみの活動、形に

御返地小学校（及川克弘校長）は3月3日、特別養護老人ホームサントピア（尻口孝雄施設長）に車いすを寄贈しました。同校では地域ぐるみで集めた空き缶を車いすと交換する活動を行っており、今回が8台目。児童は集めた空き缶を倉庫へ運ぶ作業や、トラックへ積み込む作業も手伝いました。この日は4年生4人が車いすを届けに施設を訪問。「ぜひ使ってください」「いつまでもお元気でいてください」と声をかけながら、利用者と握手を交わしました。

## 稲 稲庭スノーフェスタ 庭の雪に親しんで

稲庭スノーフェスタは3月21日に天台の湯周辺で行われ、かんじきを履いて歩く「かた雪トレッキング」や、ソリやバナナボート、ちびっこスノーモービル体験など多彩な内容でにぎわいました。また食堂コーナーでは、来場者が短角牛のお振る舞いや温かいそばなどで冷えた体を暖めました。茨城県神栖市から訪れた一ノ渡奏太君いちのわたりのかなたは初めての雪遊びに大興奮。「ソリやバナナボートに乗れて楽しかった。何回も乗りたい!」と話しました。



親子で体験、ちびっこスノーモービル

## 世 第2回北いわて学生ファッションショー 世界に誇る、高い技術力

第2回北いわて学生ファッションショー in 二戸（県北広域振興局主催）は2月21日、市民文化会館で開催されました。オープニングでは、海外の有名ブランドも手がける県北地域の縫製業者の製品を紹介。また約200点の応募があった学生デザインの表彰式では、デザイン部門と作品制作部門それぞれ10点を表彰しました。作品制作部門の入賞作品は、地元縫製業者が形にし、プロのモデルのよってお披露目され、高いデザイン力を発信しました。



制作部門の入賞作品をプロモデルが着用



“あの”ネコ型ロボットとその家族による寸劇

## 成 権利擁護市民セミナー 成年後見制度をより身近に

権利擁護市民セミナーは2月27日、市民文化会館で行われました。始めに、司法書士の久保隆明たかあきさんが「私らしさを支える市民後見活動」と題し、成年後見制度の継続に必要な「市民後見人」などについて講演。続いて、NPO法人カシオペア権利擁護支援センターの佐藤慶之よしゆき理事が、今年度開始した二戸地区での市民後見人育成事業について報告しました。また、制度をわかりやすく表現したユニークな寸劇が上演され、参加者は制度への理解を深めました。



浴衣を着付けてもらい笑顔を見せる参加者

## 料 みんなで旧小正月を楽しむ会 料理や着付けで和気あいあい

二戸市国際交流協会（小笠原清晃会長）は3月8日、堀野の生きいき交流センターで「みんなで旧小正月を楽しむ会」を開き、二戸地域に住む外国人や地域住民約50人が交流しました。午前中は市内で中華料理店を営む平泉正貴まさきさんの指導で、水炊きや手巻きずしなどを調理。会食後には浴衣の着付け体験などを楽しみました。中国から日本に来て14年という崔玉平サイギョクヘイさんは「浴衣を着せてもらい嬉しい。きれいになった気がする」と笑顔を見せました。

## 家 中村スミさん 100歳 家族に囲まれ、にっこり記念日

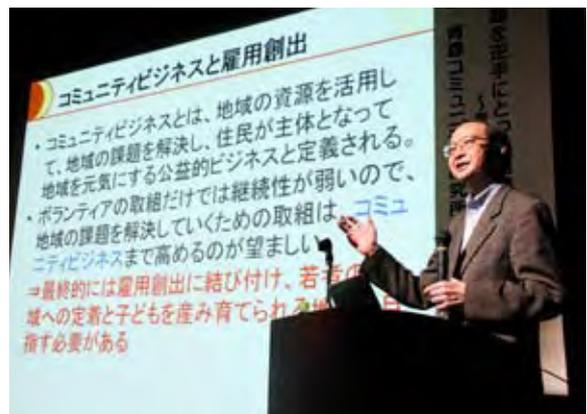
中村スミさん（金田一）は3月19日に100歳の誕生日を迎え、市から記念品が贈られました。長男の喜平きへいさん、喜平さんの妻・八重やえ子さん、そして二女の楓館かえんチヤ子ちやこさんに囲まれ誕生日を迎えた中村さん。若いころ、3人の子を育てるため必死に働いてきた中村さんの楽しみは、好きな着物を着ることだったそうです。長生きの秘訣ひけつを聞くと「まだ100歳になるとは思ってなかった」とおどけて見せながらも「何でも食べることですかね」とほほ笑みました。



子どもたちに囲まれ笑顔の中村スミさん（左から2人目）

## 地 二戸市地域づくり研修会 地域の元気は二戸の元気！

地域づくり研修会は3月15日、シビックセンターで行われ、市民約70人が地域を元気にするヒントを学びました。はじめに青森コミュニティビジネス研究所の三上亨とある所長が「地域課題に対応するには、一人ひとりが自分事として考え、持続的に貢献することが必要」と講演。その後、3月で任期を終える地域おこし協力隊の活動報告と、まちづくり事業補助金、市民団体活動推進補助金に採択された計18団体の代表者による平成26年度の成果発表が行われました。



青森コミュニティビジネス研究所の三上亨所長が講演

## ニュース

### 詐欺被害防止に役立てて

二戸警察署（勝又薫署長）は2月26日、バスの利用客に特殊詐欺被害防止を呼びかけてもらおうと、J Rバス東北（株）二戸営業所（山形俊三所長）と市に啓発ポスターを贈りました。ポスターは今後、路線バスや市コミュニティバスの車内などに掲示されます。同署の米島武雄生活安全課長は「県内の特殊詐欺被害は増加傾向で、昨年は二戸地区でも5件発生している。被害を出さないよう協力をお願いしたい」と述べました。



山形俊三所長（左）と石村一洋市政策推進課長（中央）にポスターを手渡す二戸警察署の米島武雄生活安全課長

## ニュース

### 消防団に消防車両を貸与

市はこのほど、消防車両の老朽化などのため、二戸市消防団第四分団第四部、第九分団第三部、第十二分団第二部に小型動力ポンプ付積載車、第十分団第一部に消防ポンプ自動車を貸与することを決定し、3月8日に貸与式を行いました。藤原市長は「新車両を大切に使い、これからも精進していただきたい」と期待を込め、荒谷善正団長は「点検整備を怠らず、有事の際の出動に備えたい」と決意しました。その後団員らは新車両の操作方法を真剣な表情で確認していました。



真新しいポンプを確認する団員

## お知らせ

### 電話予約による証明書の交付

市民課では、証明書などの電話予約を受け付けています。**予約方法** 平日の午前8時30分～午後5時15分に電話で申し込みください。交付希望日の5日前から予約できます

**交付場所** 二戸市役所市民課

**交付時間** 平日の午後5時15分～午後6時30分

**予約できる証明書など**

| 証明書の種類                            | 予約できる人<br>受け取れる人 |
|-----------------------------------|------------------|
| 戸籍附票の写し                           | 本人、親、子、孫         |
| 住民票の写し                            | 本人、同一世帯の人        |
| 印鑑登録証明書                           | 本人のみ             |
| 所得・課税等証明書<br>(所得課税、所得、課税、扶養証明など)  | 本人のみ             |
| 固定資産に関する証明<br>(評価・資産・公課金・資産のない証明) | 本人のみ             |
| 納税証明書（軽自動車検査用を含む）                 | 本人のみ             |

**その他** ①受け取りに来庁した際、申請書に記入していただきます ②印鑑と本人確認書類をお持ちください ③印鑑登録証明書の交付を受ける場合は、印鑑登録証と本人確認書類をお持ちください

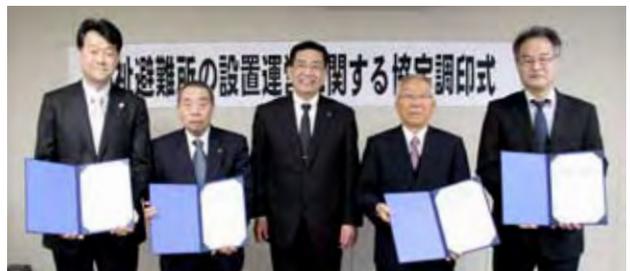
**問い合わせ、予約先** 市民課（内線 228）

## ニュース

### 福祉避難所、4 法人と協定

市は3月19日、社会福祉法人いっつ星会、社会福祉法人共生会、社会福祉法人桂泉会、社会福祉法人麗沢会と「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を締結しました。この協定により4法人は、災害時、市の要請に基づき、介護の必要な高齢者や障害者などを受け入れる福祉避難所を開設します。調印式には、4法人の代表者や市の関係者などが出席。藤原淳市長は「配慮が必要な人が安心して避難生活を送ることができる環境が整い心強い」と喜びを語りました。

福祉避難所となるのは次の12施設です。▷地域密着型特別養護老人ホームサンパレス▷特別養護老人ホーム白梅荘▷地域密着型特別養護老人ホーム白梅の森▷軽費老人ホームケアハウスにのへ▷特別養護老人ホームわくわく荘▷養護老人ホーム紅梅荘▷特別養護老人ホームサントピア▷ケアハウスまべち川▷障がい者支援施設みやび▷介護老人保健施設湯の里にのへ▷ケアセンターいずみ▷特別養護老人ホーム浄心園



調印を行った、（左から）社会福祉法人いっつ星会の中田勇司常務理事、社会福祉法人共生会の大沢孫蔵理事長、藤原淳市長、社会福祉法人桂泉会の佐藤義輝理事長、社会福祉法人麗沢会湯の里にのへの及川洋也施設サービス係長

## お知らせ

### 5 歳児発達相談の日程

市は、子どもの健やかな発達を願い、5歳児発達相談を行っています。対象のお子さんには約1カ月前に案内を送りますので、忘れずに受診しましょう。

#### 平成 27 年度の日程

| 対象児童の生年月日                          | 相談日         |
|------------------------------------|-------------|
| 平成 22 年 4 月 2 日～5 月 8 日            | 5 月 18 日（月） |
| 平成 22 年 5 月 9 日～6 月 6 日            | 6 月 2 日（火）  |
| 平成 22 年 6 月 7 日～6 月 30 日           | 7 月 10 日（金） |
| 平成 22 年 7 月 1 日～8 月 10 日           | 8 月 4 日（火）  |
| 平成 22 年 8 月 11 日～9 月 20 日          | 9 月 9 日（水）  |
| 平成 22 年 9 月 21 日～11 月 8 日          | 10 月 6 日（火） |
| 平成 22 年 11 月 9 日～12 月 15 日         | 11 月 9 日（月） |
| 平成 22 年 12 月 16 日～平成 23 年 1 月 24 日 | 12 月 1 日（火） |
| 平成 23 年 1 月 25 日～3 月 2 日           | 1 月 6 日（水）  |
| 平成 23 年 3 月 3 日～4 月 1 日            | 2 月 2 日（火）  |

**場所** 総合福祉センター

**対象** 年度内に満5歳になる児童（平成22年4月2日生まれ～平成23年4月1日生まれ）

**内容** 問診、集団行動観察（インタビュー、行進、フルーツバスケット、サーキット）、絵本の読み聞かせ、個別相談（保健相談、発達相談、就学相談）

**問い合わせ、申込先** 子ども発達支援センター（子育て支援企画課内 ☎ 23-1325 内線 339）

三圏域連携事業 久慈★トピックス

もぐらんぴあ・まちなか水族館

もぐらんぴあ・まちなか水族館では、「春の特別企画展」を開催中。普段見るミズクラゲとは一味違う美しさの「シロクラゲ」や、海に住む変わった生き物、出世魚などを展示しています。

また、「Dr. フィッシュ」などの体験コーナーや、東京海洋大学客員准教授で当館の応援団長「さかなクン」が寄付した生物やイラストも多数展示中。家族みんなで楽しめる水族館にどうぞご来館ください。



**開館時間** 午前9時～午後6時（月曜定休）  
**入場料** 無料  
**問い合わせ先** もぐらんぴあ・まちなか水族館（久慈駅前付近・久慈市中央二丁目9、☎0194-53-9600）

お知らせ 介護予防活動を応援します

介護予防に取り組む町内会などを、市と二戸地区広域行政事務組合が連携して応援します。活動を計画している地域で、補助金助成などを希望する場合はお申し込みください。

**支援対象活動** ▷介護予防のための健康、生きがいづくり活動▷介護予防のための知識や技術などを習得するための講座などの開催▷介護予防に関する地域住民の意識の啓発を図るための座談会などの開催▷その他、介護予防に資する活動

**支援内容** 補助対象経費の10分の8以内で、上限を3万円として予算の範囲内で補助します。

**支援対象者** 介護予防活動に取り組む町内会、自治会など  
**補助金による支援期間** 4月1日（水）～平成28年3月31日（木）

**申込期限** 4月30日（木）

**申込方法** 所定の申請書などによる手続きが必要です。申請書には市福祉課または二戸市社会福祉協議会の意見記載欄がありますので、そちらを経由し提出ください。なお、詳細は下記にお問い合わせください。

**問い合わせ、申込先** 福祉課（☎23-1313内線262）、二戸市社会福祉協議会（☎25-4959）、同浄法寺支所（☎38-3061）

ニュース

長年の活動、認められ

米田カヨさんはこのたび、「平成26年度農山漁村女性・シニア活動表彰」（農山漁村男女共同参画推進協議会主催）シニア起業・地域活性化部門で、最優秀賞である農林水産大臣賞を受賞しました。

米田さんは結婚後、集落の生活改善グループに参加。その後、産直施設「ふれあい二戸」の設立に参加するなど、精力的に活動を続けました。65歳で「米田工房そばえ庵」を開店。手打ちそばや郷土料理を提供し、不動の人気を誇ります。米田さんは「いろいろな方にお世話になりいただいた。自分にできることでお返しをしたい」と笑顔で話しました。

3月10日、藤原淳市長に受賞を報告した米田さん。藤原市長は「これからも二戸の食文化をけん引してください」と期待を込めました。



藤原淳市長（右）に受賞の喜びを伝えた米田カヨさん（左）

ニュース

葉タバコ振興などに尽力

市内で農業を営む工藤雄喜男さんが、大日本農会（総裁：秋篠宮文仁親王）が主催する平成26年度大日本農会農事功績者表彰の「緑白綬有功賞」を受賞しました。工藤さんは、葉タバコを柱に水稻、アスパラガス、二戸地鶏を生産し、一年を通した農業経営を实践。葉タバコ生産者の代表者として火力乾燥を率先して導入し、他の生産者へも勧めるなど、葉タバコ農家の規模拡大と所得向上に貢献したことなどが評価されました。

工藤さんは3月5日、妻の洋子さんとともに市役所を訪れ、藤原淳市長に受賞を報告。「妻や子どもたちのおかげでやってこれた。機会があれば、自分の経験を若い人たちに伝えたい」と意気込みを語りました。藤原市長は「おめでとうございます。ますます地域農業を盛り上げてほしい」と祝福しました。



受賞報告のため市役所を訪れた工藤雄喜男さん（右）と妻の洋子さん

**4/29 (水) パンダまつり**  
 ～祝日～  
 10:00～15:00  
 地域のハンドメイドさん  
 こっぴょうコーナー  
 あゆみわん トランポリン  
 Garden Store  
 匠の体験コーナー  
 匠の屋台  
 たいのしい  
 のりもの  
 トレイン  
 パンダホーム TEL 23-6797  
 ～(有)カネキ～ 二戸市堀野字大谷地 21-4

ふくおか幼稚園と  
 福岡隣保館保育園は、この4月から  
**認定こども園ともいき 3～5歳**  
**マヤ保育園 0～2歳**  
 としてスタートします  
 よろしくおねがします！  
 社会福祉法人 明照学園  
 〒028-6101 二戸市福岡字上平 27 TEL 0195-23-2530  
 http://www.kodomoentomoiki.com

**まごみ訪問マッサージ**  
 医療保険を使った訪問マッサージを行っています。  
 患者様やご家族の方の不安を少しでも解消できます。無料体験という形でマッサージ治療を体験して頂いています。  
 ご不安や疑問に対して、納得頂けるまでご説明させて頂きます。  
**無料体験マッサージを行っています。**  
**まずはお電話ください。**  
 ☎0195-43-3170 家庭で出来るマッサージをご紹介しています。  
 受付時間 9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)  
**当社の施術者は全て国家資格取得者です。安心して施術をお任せ下さい。**  
 医療保険を使う場合は、医師の同意書が必要です。  
 【二戸店、九戸店、久慈店】  
 (お近くの店舗からお伺いいたします。) **あんま・マッサージ・指圧師募集!**  
 まごみのマッサージ動画配信中! <http://www.magomi.com>



(株)ユアテック岩手支社二戸営業所

常川 <sup>しんたろう</sup> 晋太郎さん (29歳)

## ただいま子育て奮闘中！ 二戸は住みやすいまちです

### 一勤めてどのくらいですか

11年です。昨年7月に二戸営業所に異動しました。

### 一現在どんな仕事をしていますか

電気をすべてのご家庭にお届けする設備の保守などで、現在は事務が多いです。

### 一自己分析するとどんな人ですか

温厚なほうだと思いますが、なぜか友達から「怒らせると怖い」と言われます…全然そんなことないのに(笑)！

### 一趣味は

スノーボードやワカサギ釣りをします。ただ、2月に子どもが生まれたばかりなので、今は育児に専念しています。お風呂やおむつ替え…目まぐるしい毎日ですが、市のパパママ教室にも通ったりしたので、そこでのことを思い出し何とか頑張っています。

### 一将来の夢は

マイホームを建てたいです。友達などが結婚を機にマイホームを建てているので、自分もなるべく早く…とはいえ具体的な計画はまだありません(笑)。



### 一二戸市に対してひとことお願いします

二戸がどういう所なのか知らなかったのですが、最初不安はありましたが、生活にも慣れてきました。近隣の人もあいさつしてくれますし、また雪が多いところだと聞かされてきましたが、雪が降ると皆さん総出で雪かきをしています。住みやすいまちだと思います。

### (株)ユアテック岩手支社二戸営業所

福岡字八幡下12 昭和19年10月創業(本社)、従業員数8人(営業所)。電力流通設備のほか、電気・機械設備、情報通信、土木・建築など設備工事全般にわたる調査、企画、設計、メンテナンス業務を行う。



## 94杯目 こみゅにTeaたいむ

### 稲庭岳は動植物の宝庫

市は、平成24年度から今年度まで3カ年にわたり、稲庭岳周辺の動植物などの分布や生息状況などを調査してきました。

3月22日、調査のまとめとなる「稲庭岳周辺生物学術調査・最終報告会」をシビックセンターで開催し、市内外から参加した70人が稲庭岳周辺の豊かな自然について理解を深めました。



稲庭岳の生物多様性が確認されました

小守一男調査員(植物)、三角義彦調査員(哺乳類・鳥類ほか)、千葉武勝調査員(昆虫)の3人が今回の調査で植物680種、ほ乳類・鳥類など170種類、昆虫4500種、以上が確認されたことを報告しました。中には「いわてレッドデータブック」に掲載されている絶滅のおそれのある動植物も多く、稲庭岳が動植物

の宝庫であり、自然と人が共存する里山であることが確認されました。

今後は報告書をまとめ、稲庭岳の活用と保全を検討していくための基礎資料として活用されます。

### 「稲庭山麓の自然展」を開催

稲庭岳周辺生物学術調査などで見つかった昆虫や水辺の生物などを紹介する「稲庭山麓の自然展」がシビックセンターで3月1日から～22日まで開かれました。

「ヒメギフチョウ」など昆虫類の標本や、「テツギョ」など魚類や両生類の水槽展示、植物、野鳥などの写真パネルに、訪れた来場者は興味深く見入っていました。



自然のデザインに興味津々

浄法寺町岩誦坊クラブの田口由太郎さんは、虫メガネを手につつじっくりと観察しながら「とても素晴らしい展示に感動した。多くの人にもっと稲庭岳の魅力を知ってほしい」と話していました。



【濃尾大地震編】

震災研究の土台つくる

この写真、ご記憶の読者は多いだろう。長く中学高校の理科教科書に載った、世界的に有名な濃尾地震の断層写真である。

現在は国指定特別天然記念物となり、根尾谷地震断層観察館が「大災害の記憶の風化を食い止め、災害に対する心構えを子子孫孫に伝える拠点」と位置付ける場所だ。3・11の東日本大震災を経験したわれわれにとっても、決して他人事ではない。

「人類の目の前で、一瞬にしてこのような断層が生じたことが写真や記録で詳しく報告されたことは、世界的に見ても初めて」とされる約120年前



濃尾地震でできた根尾谷大断層の写真。当時、現地調査に入った田中館愛橋がこの断層を発見した（二戸歴史民俗資料館提供）

の地震。今まで日本の内陸部で起こった最大の直下型地震だ。この濃尾地震と断層写真、どれも田中館愛橋と密接に関わる。田中館はこの地震をきっかけに、世界で初めてとなる本格的な地震研究および震災予防研究の体制をつくり上げたのだ。

1891（明治24）年10月28日午前6時37分、岐阜県根尾谷（現・本巣市根尾谷）を震央とする大地震が発生した。マグニチュード8.0。仙台から鹿児島まで揺れた。

当時、東大物理学教授だった田中館

に出張命令が出た。急きょ調査に入り、

発見したのが根尾谷断層だ。家屋全半壊22万余。死者7千余は、人口比10万人あたりでは18・2で東日本大震災の15・1を上回る。この甚大で悲惨な被害現地から帰京した田中館は、理科大学長の菊池大麓に語った。「地震そのものに対しては何とも致しようがないにしても、それから生ずる被害は、これを軽減する予防策を研究するのは国家として大切なことだから、適当な研究機関を創設したいものだ」

こうして震災予防に関する問題講究のため、地震取調局を設置するなどの建議案が国会に提出された。貴族院では可決するも衆議院では却下と、もめにもめた。結局、勅諭により両院協議会にかかり、設置が決議された。

濃尾地震の翌年、世界に先駆けて地震・震災研究機関「震災予防調査会」が誕生。田中館も委員となったこの調査会では、地震学や災害予防研究の方向性が実的に検討され、日本の地震研究が世界最先端をいくことになる土台が、田中館によってリードされた

ことが分かる。

田中館は地震計の改良もし、ロンドンで開かれた日英大博覧会で大賞牌を授けられている。田中館の国民の生活に目を向けた科学者の姿勢は、まさに先見の明そのものである。田中館は「種まきの翁」とも言われた。

（菅原孝平 田中館愛橋会副会長、二戸歴史民俗資料館館長）

【ミニコラム】 心構え易しく説く

**地震数え唄** 濃尾地震がきっかけとなり、田中館は地震への心構えを『地震数え唄』に作った。

一ツトヤー 人の心を練る地震 科学に磨きをかける地震。二ツトヤー 不意に寄せ来る地震でも 予ての備えにやかなわぬ。(三番～十番略)

老若男女、誰でも口ずさめる数え唄に乗せて、地震への心構えなどを優しく説いた。帝国大学物理学教授といういかめしい肩書の田中館だったが、国民に向けるまなざしは常に温かく優しくかった。

# こしゃーる

～学びの広がるまちづくり、未来を拓く人づくり～

## 優秀作品 24 点を表彰



作品を朗読する高杉一至君

第 40 回二戸市民読書感想文コンクール（市教育委員会主催）の表彰式は 3 月 7 日、シビックセンターで行われ、各部門の入賞者代表に表彰状と記念品が贈られました。入賞者は以下の通りです。（）内は所属校と学年、敬称略。

【小学校低学年の部】▷最優秀賞…高杉一至（二戸西 2）▷優秀賞…中村仁美（二戸西 1）、十文字美咲（福岡 2）▷入選…高峯理央（中央 1）、田村勇斗（中央 1）、山本由愛（仁左平 2）、中村優太（二戸西 2）【小学校中学年の部】▷最優秀賞…菅原彩衣（中央 4）▷優秀賞…田中遥喜（金田一 3）、笹木集吹（福岡 4）▷入選…田口美樹（御返地 3）、関来倅（仁左平 3）、山本涼太（金田一 4）、島田滯（浄法寺 4）【小学校高学年の部】▷最優秀賞…久保田彩（金田一 6）▷優秀賞…荒谷悠妃（石切所 5）、川上茅帆（石切所 6）▷入選…五日市藍莉（仁左平 5）、工藤光騎（中央 6）、野月平陸（二戸西 6）【中学校の部】▷優秀賞…田口和典（御返地 3）▷入選…大平暉（御返地 1）【高校・一般の部】▷最優秀賞…久保田天弥（福岡高 2）▷優秀賞…藤本将（福岡高浄法寺校 3）

## 放送大学二戸校で学びませんか

新年度を迎え、新しいことを始めたいとお考えの皆さん、放送大学で知識や教養を深めてみませんか。

市立図書館 3 階にある放送大学岩手学習センター二戸校では、DVD などの放送教材とテキストを使って、どなたでも自由に放送大学の授業を学ぶことができます。「英語を学び直したい」「不動産について学び、実生活に役立てたい」「芸術の世界にふれたい」など、さまざまな目的に応じた科目をご用意しています。ご利用の際は、図書館 2 階の事務室へお申し出ください。



左 / 個別に仕切られたブースで学習に集中できます  
右 / 語学や心理学など、さまざまな分野の科目を取りそろえています

## 小さな美術館



今回は、二戸西小学校の作品を紹介します

※学年は取材日当時

後藤 聖くん  
（2年）



版画「ピアノをひいているぼく」

石倉 琉星くん  
（4年）



版画「グレートスター  
セイバーサウルス」

館向 綾香さん  
（6年）



オルゴール「未来にも残せる宝物」

# 図書館情報

市立図書館、浄法寺カシオペアセンター 今月の新刊とお知らせ



## 全論点 人口急減と自治体消滅 時事通信社 編

2040年「ふるさと生き残り」の条件とは？自治体トップ24人、有識者36人が、人口急減社会を論じ、人口急減克服への提言を行う。76の実践例と資料、座談会も収録。



老人喰い—高齢者を狙う  
詐欺の正体 鈴木大介 著  
オレオレ詐欺など急速に進化する詐欺犯罪はどのように高齢者を騙すのか。徹底的に合理化された組織づくりと階層化社会となった日本の抱える問題点をあぶりだす。

〈その他の新刊〉▷ザ・プリンセス雅子妃物語（友納尚子著）▷すべての戦争は自衛意識から始まる（森達也著）▷私はこうしてストーカーに殺されずにすんだ（遙洋子著）▷「永久に治る」ことは可能か（リッキー・ルイス著）▷食べ物のことはからだに訊け！（岩田健太郎著）▷怒られるには理由がある 社会人1年目からのエクセル（Studioノマド編）▷日本の大和言葉を美しく話す（高橋こうじ著）▷92歳まだまだやりたいことばかり（近藤富枝著）▷捨て犬 その命の行方（今西乃子著）

## ◆5月1日（金）～4日（月） 「手づくり絵本展」

図書館では「平成26年度岩手県手づくり絵本・紙芝居作品募集」の応募作品を展示します。こどもの部で最優秀賞に輝いた佐藤直洋君（仁左平小4年）作「カブトムシ・クワガタムシ世界大会」、優秀賞の山本美有さん（仁左平小4年）作「みうの絵本の旅」、一般の部最優秀賞の佐藤洋子さん作「おばあちゃん、まってー」など、手づくり絵本教室に参加したみなさんの作品も展示します。世界に1冊だけの手づくり絵本、この機会にどうぞご覧ください。

## ◆市立図書館4月の行事

- かっこう読書会（3階視聴覚室）  
4月19日（日）午前10時～
- 三浦哲郎文学を読む会（3階視聴覚室）  
4月19日（日）午後1時～

【お知らせ】市立図書館は4月より、平日午後7時まで開館します。

〈今月の休館日〉◎市立図書館…4月6、13、20、27、30（館内整理日）、5月7～9日◎浄法寺カシオペアセンター…4月6、13、20、27、5月7日

問い合わせ先 市立図書館（☎23-3447）、浄法寺カシオペアセンター（☎38-4117）

# マイ・トレジャーズ

## こんにちは！ 裏千家 銀杏の会 です！

私たち「裏千家 銀杏の会」は二戸地区在住の裏千家社中の集まりです。

主な活動は、初釜、お花見茶会、九戸城古戦場まつり、市文化祭などへの参加です。また、岩手支部のチャリティー茶会が二戸で行われるときは、会として参加します。稽古はそれぞれの社中の計画に沿って行い、日々精進しています。

（社中の稽古）春は花、夏は鳥、秋は月、冬は雪と季節により使う道具も異なります。「亭主」は道具の取り合わせを考え準備し、「客」は席入りからお茶のいただき方などを楽しく稽古します。また日々の稽古で学んだことを生かし、施設訪問やイベントでの呈茶など、たくさんの人に喜んでいただいています。

～はじめませんか、あなたの“宝”さがし～

これからもっと多くの皆さんに、日本の文化であるお茶に気軽に親しんでいただきたいと思います。



気軽にお茶に親しんでください

## 裏千家 銀杏の会

代表 杉山 瞭（杉山社中…福岡、一戸町）  
 会員 19人  
 場所 福村社中（福岡）、荒谷社中（金田一）  
 戸田社中（金田一）、平栗社中（金田一、盛岡）  
 入会申込、問い合わせ先  
 事務局・福村（☎23-5460）

Go!  
Go!!

2016  
希望郷  
第71回国民体育大会



いわて国体

広げよう 感動。伝えよう 感謝。

## スケート・ショートトラック そのスピードを「体感」しました

3月22日に  
県北青少年の家  
スケート場でス  
ケート・ショ  
ート  
トラック体感会  
が行われました。



この日は村竹  
啓恒選手（カシ 村竹選手の“生”の滑りに、驚きや歓声  
がオペア氷上スポーツクラブ）による試技を間近で見  
学。目の前を滑りぬけるスピードをじかに感じた参  
加者から歓声が上がりました。佐藤大輔君（福岡中  
3年）は「初めて見たが、風と速さに驚いた。村竹  
選手には、二戸でより高いところを目指してほしい  
と、驚きと期待が入り混じった様子でした。

体感会を終え村竹選手は「知ってもらう機会をい  
ただき感謝している。自分がそうだったようにス  
ケートを通じ何かを感じてもらえたら。これからも  
応援してもらえる存在になるよう頑張りたい」と、  
意気込みを語りました。

### Information

#### 文化プログラム事業募集！

【文化プログラムとは？】

文化・芸術面から実施される国体  
開催行事の一つで、訪れる皆さんに  
東日本大震災津波の復興支援への感  
謝を表し、また県の芸術や文化を知ってもらう機  
会にするものです。



こくっち

**対象行事、イベント**▷東日本大震災津波からの復  
興状況などを紹介する事業▷県の文化や芸術を紹介  
する事業▷スポーツに関わる文化芸術事業 など

**実施期間** 平成28年1月1日(金)～12月31日(土)

**募集締め切り** ①6月30日(火) ②10月30  
日(金) ③平成28年2月15日(月)

**申し込み方法** 申込書に必要事項を記入し、希望  
郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会まで  
電子メールまたは郵送でお送りください

**問い合わせ、申込先** 希望郷いわて国体・希望郷  
いわて大会実行委員会事務局総務企画課企画広報  
担当 (☎019-629-6295、FAX:019-629-6299  
E-Mail:AA0007@pref.iwate.jp 〒020-0023  
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎7階)

## 二戸警察署のぴかっとニュース

### 新入学期の交通事故防止推進期間 4月6日(月)～15日(水)

スローガン  
「飛び出すな  
向こうに友達  
見つけても」  
新入学児童などが  
交通ルールに理解を  
深めたり、運転者な  
どが児童の保護意識を高めるため、次のことに注意  
しましょう。



自転車の正しい乗り方を知ろう

- ①新入学児童など子どもの交通事故防止
- ②自転車の安全利用の促進…自転車安全利用五則(広  
報にのへ平成26年6月1日号22頁掲載)を知る
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートを  
正しく着ける

#### 【二戸警察署からのお知らせ】

福岡字川又、福岡プ  
リント社前の横断歩道  
は廃止されました。

横断の際は、落久保  
交差点の横断歩道をご  
利用ください。



ここでは横断できません

**問い合わせ先** 二戸警察署交通課 (☎29-0110)

## 交通事故(2月分) 飲酒運転検挙者

|      |          |                          |
|------|----------|--------------------------|
| 人身事故 | 3件(6件)   | (2月分)                    |
| 死者   | 0人(1人)   | 2月はありませんでし<br>た。         |
| 負傷者  | 3人(5人)   | 2月からの累計 0人<br>(対前年比 ±0人) |
| 物損事故 | 50件(96件) |                          |
| ( )  | は1月からの累計 |                          |

## 人の動き

(平成 27 年 2 月末日現在)

人口 28,852 人 (- 59)  
 うち男 13,676 人 (- 29)  
 女 15,176 人 (- 30)  
 世帯数 11,836 世帯 (- 10)  
 出生 10 人 (男 9・女 1)  
 死亡 49 人 (男 32・女 17)  
 転入 25 人  
 転出 45 人

## 火災・救急

(2 月分)

火災出動 1 件 (2 件)  
 救急出動 103 件 (226 件)  
 ( ) は 1 月からの累計

■空気が乾燥し、火災が起こりやすい季節です。

火の元の管理は十分に行いましょう。

## 休日当番医

※広報発行後に当番医が変更になる場合があります。  
 当日の新聞などで確認してください。

| 月   | 日    | 休日救急当番医<br>(午前 9 時～午後 5 時)       | 歯科当番医<br>(午前 9 時～正午)         |
|-----|------|----------------------------------|------------------------------|
| 4 月 | 5 日  | 齋藤産婦人科医院<br>石切所・☎ 23-2505        | 阿部歯科クリニック<br>福岡・☎ 25-4182    |
|     | 12 日 | 小原内科医院<br>石切所・☎ 23-3410          | 小野寺歯科医院<br>一戸町・☎ 33-3050     |
|     | 19 日 | ふくもりたこどもクリニック<br>一戸町・☎ 43-3137   | こしみず歯科クリニック<br>一戸町・☎ 33-4618 |
|     | 26 日 | 藤田内科<br>浄法寺・☎ 38-2772            | 渡辺歯科医院<br>堀野・☎ 23-2052       |
|     | 29 日 | 二戸クリニック<br>石切所・☎ 25-5770         | ムカイダ歯科クリニック<br>軽米町・☎ 46-4636 |
| 5 月 | 3 日  | すがわら消化器内科<br>福岡・☎ 23-2879        | 森川歯科医院<br>堀野・☎ 23-6361       |
|     | 4 日  | 金田一診療所<br>金田一・☎ 27-2205          | 岩淵歯科医院<br>一戸町・☎ 32-2238      |
|     | 5 日  | むらかみ医院いたみのクリニック<br>軽米町・☎ 48-1500 | 窪島歯科医院<br>福岡・☎ 23-2425       |
|     | 6 日  | よこもり眼科クリニック<br>堀野・☎ 22-2230      | 宮沢歯科医院<br>軽米町・☎ 46-2953      |

### いちご編集室

3 月で広報係を卒業することになりました。4 年間、取材を通してたくさんの人に出会い、感動し、一緒に夢を追いかけ、元気をもらいました。一戸はすばらしいまちです。読んでくださった皆さん、取材にご協力くださった皆さん、本当にありがとうございます。引き続き、広報へのへをよろしくお願ひします(工藤)



子どもたちも「待ってました！」の豆まき



水ごりで身を清める男衆



裸参りでは神社を3回と境内にある20のお堂を参拝

## 夜空焦がす 豊穡の願い

国の選択無形民俗文化財に指定されている「サイトギ」は2月24日、似鳥八幡神社で行われました。これは旧暦1月6日に行われる伝統行事で、その年の農作物の作柄を占います。威勢のいい男衆23人が水ごりで身を清めたあと境内を参拝。ほら貝の合図で燃え盛る井桁を一齐にたたき、火の粉を舞い上がらせました。火の粉が飛び方角と、あらかじめコメや雑穀を炊いて凍らせた供物「オコモリ」の崩れ方から、宮司が「今年は豊作」とご託宣を発表すると、境内は拍手に包まれました。初参加の山口稔生としきさんは「家族の健康を願って参加した。寒かったが達成感がある」と笑顔で話しました。



似鳥神楽の奉納



「豊作」のご託宣に安どの表情